

■ 目次	友の会設立15周年によせて 友の会副会長挨拶 / 夏の催し「夏休み子ども博物館」「とんとむかしを聞く会」……………	1
	平成25年度 友の会総会 開催報告 / 友の会伝言板 ……………	2
	平成24年度 事業報告 / 平成25年度 事業計画 / 会費納入のお願い ……………	3
	「第3回 新潟県内博物館等友の会サミットinなじよもん」に参加しました! / 編集後記 ……………	4

発行：吉田東伍記念博物館友の会 〒959-2221 阿賀野市保田1725-1 (阿賀野市立吉田東伍記念博物館内)
TEL 0250-68-1200 FAX 0250-68-5016 web版友の会通信 <http://wind.ap.teacup.com/togo/>

博物館HP http://www.city.agano.niigata.jp/togo_museum/index.html E-mail y.togo@oregano.ocn.ne.jp

友の会設立15周年にあたって

吉田東伍記念博物館友の会副会長 長谷川 大八 (はせがわ だいはち)

今年度、吉田東伍記念博物館友の会は記念すべき設立15周年を迎えました。

5月19日(日)の平成25年度総会では、来賓に博物館長である阿賀野市教育委員会・田村仁教育長、吉田ゆき名誉館長を迎えて、会員諸氏のご参加により所定の議事を原案どおり承認いただきました。そして、4月に着任された渡辺史生副館長には、総会後の設立15周年記念講演会の講師をお願いすることができました。誠にありがとうございました。

さて、友の会設立から15年、過ぎてみればアツと云う間かもしれませんが、10年ひと昔と云う言葉があります。ひと昔半経過しているわけで、その長い間、活動を継続して来れたのは、会長をはじめ事務局の苦勞と努力、そして、それを支えた会員、博物館職員の方々、多くの方の温かいご支援の賜物です。ここに敬意と感謝の意を表したいと思えます。

総会の中で、事業報告や今年度の計画、イベント等の提案がされましたが、今まで以上のご参加とご協力を切にお願い申し上げます。また、友の会の運営や企画に関し、皆様方よりご希望、ご意見等をお聞かせいただければ幸いに存じます。

設立15周年のメモリアルイヤーをスタートした友の会。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

市立吉田東伍記念博物館 夏の催し

節電の夏、博物館で学び避暑を!

夏休み子ども博物館

夏休み期間中、阿賀野市内の小中学生は入館無料です。1階ワークスペース、情報ライブラリーコーナーを含む全施設が利用できます。利用時間は8時30分から17時まで(月曜休館)です。郷土の文化や歴史、自然や地理に関する自由研究に、友だち同士、親子連れで利用しませんか?

夏休み子ども博物館 友の会お楽しみイベント

とんと
むかしを
聞く会

8月2日(金)
10:00~11:30

～郷土に伝わる懐かしい昔話を
楽しい語りで聞きます

市域に語り継がれる昔話を聞いてみませんか?

語り部による懐かしい昔話を聞く、
夏休み恒例の友の会行事です。

会場	市立吉田東伍記念博物館 研修室
むかし話の語り	奥村和子さん、小内フミさん、宮田レイさん、長谷川マサエさん
入場料	博物館入館料(大人300円、小中学生無料)のみ
申し込み	前日までに電話で吉田東伍記念博物館(Tel.0250-68-1200)へ



平成25年度友の会総会 開催報告

5月19日(日)、平成25年度総会が開催されました。長谷川大八副会長の開会あいさつに続き、ご来賓の阿賀野市教育委員会教育長・吉田東伍記念博物館館長の田村仁様よりごあいさつをいただきました。

議事(議長・百都政弘副会長)では、平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業計画・予算案について慎重審議の結果、下記・別紙のとおり承認されました。今年度は、友の会設立15周年にあたり、博物館と連携・協力して様々な行事を展開していく予定です。

総会後は、4月に着任された渡辺史生副館長より、友の会設立15周年記念講演「副館長雑話」と題して講演いただきました。1880年代(明治10年代)、阿賀野市丸山に建築されたカトリック教会堂とドルワール・ド・レゼー神父をめぐる興味深いお話に、参加者一同、驚きと発見の時間を過ごしました。

友の会設立15周年の記念の年が始まります。今年度も友の会活動に対して、会員の皆様のご協力をお願いします。(事務局)



▲渡辺史生副館長による記念講演「副館長雑話」

…… 友の会伝言板 …… 事務局より

① 新規会員を募集しています!

ご近所、お友だち、ご家族に入会のお声かけをお願いします。

② 原稿を募集しています!

『友の会通信』の「会員の研究ノート」「会員随想」「友の会伝言板」のコーナーへの投稿をお待ちしています。詳しくは友の会事務局までお問い合わせください。

③ 今年も阿賀野市子ども科学展が市立吉田東伍記念博物館で開催されます。阿賀野市内の小中学生が夏休み中に製作した優れた科学作品を展示します。会期は、9月21日(土)から23日(月祝)までです。

④ 新潟県立歴史博物館友の会(新潟県内博物館等友の会連絡会事務局)のブログをご覧ください。同会主催の「マイコレクションワールド展」や次項で紹介する「友の会サミット」など、事務局Yさんによる充実した毎日更新の活動ブログです。

▶ <http://blogs.yahoo.co.jp/rekitomo>

平成24年度 事業報告

期 日	内 容	備 考
4月15日(日)	平成24年度阿賀野市立吉田東伍記念博物館友の会総会	お花見会
6月2日(土)	阿賀野市立吉田東伍記念博物館コンサート2012 TOGO Museum Ensemble 第14回演奏会	博物館開館15周年記念事業
7月4日(水)・5日(木)	初夏の研修旅行(東北地方、1泊2日) ～吉田東伍による貞観地震研究の足跡と多賀城・仙台～	
8月3日(金)	とんと昔を聞く会	
9月1日(土)	阿賀野市ろうそく能	博物館開館15周年記念事業
11月4日(日)	サロンコンサート Vol.11 ～木管五重奏の愉しみ～	
11月23日(金祝)	秋の研修旅行 ～山形県 黒川能の鑑賞～	

平成25年度 事業計画

期 日	内 容	備 考
5月19日(日)	平成25年度阿賀野市立吉田東伍記念博物館友の会総会	
5月19日(日)	友の会設立15周年記念講演会	友の会設立15周年事業
6月29日(土)	初夏の研修旅行 ～第3回 友の会サミット～ 津南町～農と体験の実習館「なじよもん」	
8月2日(金)	とんと昔を聞く会	
(日程未定)	星空への招待2013(天体観望会)	
(日程未定)	秋の研修旅行(内容未定)	
(日程未定)	阿賀野市立吉田東伍記念博物館コンサート2013 TOGO Museum Ensemble 第15回演奏会	友の会設立15周年事業
12月	第15回研究発表会 発表テーマ・発表者(未定)	
通年活動	パネル巡回展の実施	
	紙芝居「吉田東伍の生涯」の巡回	
	他の文化団体との連携・協力	
	学校教育への支援	
	インターネットによる広報活動「友の会通信ウェブ版」の充実	
サークル	白河荘を歩く会	例会随時開催
	“花”の会	例会随時開催
機 関 誌	『友の会通信』の編集発行	随時発行
会 議	運営委員会、事務局会議	随時開催

◎ 会費納入のお願い ◎

会費 (年額)

一般(高校生以上): 2,000円
小中学生: 1,000円
家族会員: 3,000円
賛助会員: 1口10,000円

納入 方法

博物館受付で直接納入するか、同封の振込用紙をご利用下さい。
本通信と行き違いで既に会費を納入された場合はご容赦願います。



▲初夏の研修旅行で参加した「第3回友の会サミットinなじよもん」～「縄文ムラ」での開村式

「第3回 新潟県内博物館等友の会サミット inなじょもん」に参加しました!

第1回を阿賀野市立吉田東伍記念博物館で開催した「新潟県内博物館等友の会サミット」。今回は、6月29日(土)、農と縄文の体験実習館「なじょもん」(津南町)において、なじょもん友の会の主管で開催されました。主催は新潟県内博物館等友の会連絡会。加盟団体は、他にNPO法人信濃川大河津資料館友の会(燕市)、石油の世界館友の会(新潟市秋葉区)、十日町市博物館友の会(十日町市)、新潟県立歴史博物館友の会(長岡市)の合計6団体です。

今回は、「堅穴住居で語ろう!ー燃えあがる原始のカー」をテーマに、「なじょもん」の敷地内にある「縄文ムラ」を会場に、「第1部 友の会サミット」、「第2部 交流の宴「縄文夜祭」」というプログラムです。

当会は、初夏の研修旅行として12名が参加しました。午前9時に出発し、一路、津南町へ。バスは予定通りお昼ごろ「なじょもん」に到着。昼食屋台村でなじょもん友の会特製のカレーライスに舌鼓。薬草足湯「友の会の湯」に入って、午後のサミットに備えました。

午後1時15分サミット村開村式。オカリナグループ「土笛」の演奏が「縄文ムラ」に響き渡りました。演奏の終わりごろ、雨模様になり、堅穴住居に会場を移して開村式を続行。その後、地炉端首長会議となじょもん・津南町歴史民俗資料館・国史跡「沖ノ原遺跡」の見学ツアーが同時開催されました。

地炉端首長会議には、各会の代表が古代風衣装を着て、各会の概要(会員数、役員構成、年間活動、今後の予定)、会員への活動告知手法と会員参加状況、役員のモチベーションを上げるには、次回開催などを議題に活発な意見交換が行われました。採択されたサミット宣言は下記のとおりです。

午後5時、お楽しみの交流の宴「縄文夜祭」が回復した天候の中で開宴。津南の美味しい食材の数々に、酒食と交流は大いに進み、「とうまりんけ」の太鼓演奏では、夜がふけていく「縄文ムラ」で参加者も一緒になって即興で踊りました。午後7時半の中締めでしたが、本当に名残惜しく「縄文ムラ」を後にしました。

盛會に終わった友の会サミット。博物館と友の会が相乗的に地域を盛り上げ、なじょもん友の会の皆さんが和気あいあいと楽しんでおられるすがたに感動を覚えました。同じ思いで活動している方々と知り合える機会は、本当に貴重です。連絡会を通じて、当会も様々な連携の輪を広げていきたいと考えています。

(事務局)

サミット宣言

1. われわれはグローバリゼーション(世界の同一規格)化の風潮に立ち向かい、私たちの地域が持つ、地理的、歴史的、文化的、社会的希少性を守り、文化の結晶たる博物館・美術館を通じて地域の魅力を発信していきます。
2. われわれは博物館・美術館に対し「連携」「協働」「共助」「助言」「諫言」「参画」できる関係を模索し、館職員と共に博物館・美術館のみならず、地域文化の振興を図っていきます。
3. われわれは友の会のあるべき姿を目指し、引き続き会員という仲間を増やし、活発な活動を展開していきます。
4. 友の会の活動は、参画するスタッフの自己犠牲によってのみ成り立つようではいずれ行き詰まってしまう。あるべき活動とは博物館・美術館や会員にとって有益であるだけでなく、役員等のスタッフにとっても有意義でやりがいのある持続可能な活動を目指します。
5. 新潟県内博物館等友の会連絡会は全国的に同様の連合体がほぼ存在していないことから、友の会という日本の文化的一側面のリーディングケースであると自負している。友の会等の文化的施設の支援外郭団体という共通の基盤にたつわれわれは連携・連絡を密にし、共通の課題解決、相乗的イベントの開催などの取組を今後も継続していく。



編集後記

15年目の友の会活動。あせらず、コツコツ、楽しく、今年も積み上げていきます。集う皆さんとの語らいが、何よりの会の財産です。(H・T)